

令和3年8月20日
FIoT コンソーシアム 応力発光技術分科会
会長 寺崎 正
主査 藤尾 侑輝

令和3年度 第1回 応力発光技術分科会のご案内

－風車技術:グリーンイノベに国際競争力を拓くセンシング技術－

拝啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、当コンソーシアムの分科会活動に格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。風力発電は、再生可能エネルギーの主力電源化に向けた切り札と期待が高い。欧州を中心に全世界で導入が拡大、中国・台湾・韓国を中心にアジア市場の急成長が見込まれます。(全世界の導入量予想:2040年 562GW:2018年の24倍)。現状、洋上風力産業の多くは国外に立地しているが、1基当たり数万点になる風車部品には潜在力のある日本サプライヤーも多い。大量導入、コスト低減、経済波及の期待を受けて、国も「洋上風力の産業競争力強化に向けた技術開発ロードマップ(NEDO)」を策定し、日本と特有の乱流(風・波)や雷などの気象条件を鑑み、「部品国内調達率60%」、「O&M メンテナンスを国際的な強みに」を掲げています。

そこで今回は、風力分野で活躍する講師の先生方を招き、現状・取り組みについてお話頂くことで、上述の挑戦的戦略に対して、我々センシングに強みを持つものが、どう貢献できるか?日本の部品・材料を、風力分野での国際競争力にできるのか?考える機会といたく、下記要領にて第1回分科会を開催いたします。ご出席のほど、よろしく願いいたします。

敬具

記

日時: 2021年9月10日(金) 9:30~12:00 (9:10受付開始)

会場: Microsoft Teams を使用したオンライン会議

※ 参加申込後、9月初旬にお送りする URL からご参加ください。

- | | |
|-------------|---|
| 9:30~9:35 | 開会挨拶
応力発光技術分科会 会長 寺崎 正 |
| 9:35~10:35 | 講演 1「世界各国の風車メーカーの O&M の実情、現状と将来動向」
東京大学 先端科学技術研究センター附属産学連携連携新エネルギー研究施設
特任准教授 飯田 誠 様 |
| 10:35~11:15 | 講演 2「音による装置異常検知システムと風力発電機への応用」
株式会社NTTデータCCS スタートアップ推進室
担当部長 土井 利次 様 |
| 11:15~11:55 | 講演 3「風力と雷に関するセンサ・センシング技術」
中部大学 工学部 電気電子システム工学科
教授 山本 和男 様 |
| 11:55~12:00 | 総括 応力発光技術分科会 会長 寺崎 正 |
| 講演終了後 | 次回案内、事務連絡等 応力発光技術分科会 主査 藤尾 侑輝 |

以上